

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 23 年 1 月 6 日 (2011.1.6)

【公表番号】特表 2010-526090 (P2010-526090A)  
 【公表日】平成 22 年 7 月 29 日 (2010.7.29)  
 【年通号数】公開・登録公報 2010-030  
 【出願番号】特願 2010-506618 (P2010-506618)  
 【国際特許分類】

A 6 1 K 38/00 (2006.01)  
 A 6 1 P 35/00 (2006.01)  
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)  
 A 6 1 K 48/00 (2006.01)  
 C 0 7 K 14/47 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/02  
 A 6 1 P 35/00  
 A 6 1 P 43/00 1 1 1  
 A 6 1 K 48/00  
 C 0 7 K 14/47 Z N A

【手続補正書】  
 【提出日】平成 22 年 11 月 9 日 (2010.11.9)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

癌の治療のための医薬品の製造のための約 10 連続アミノ酸～約 70 連続アミノ酸までを含んでなるオリゴペプチドの使用であって、ここで、前記オリゴペプチドは、配列番号 1、配列番号 2、配列番号 3、配列番号 4、配列番号 5、配列番号 6、配列番号 7、配列番号 8、配列番号 9、配列番号 10、配列番号 11、配列番号 12、配列番号 13、配列番号 14、配列番号 15、配列番号 16、配列番号 17、配列番号 18、配列番号 19、配列番号 20、配列番号 21、配列番号 22 および配列番号 23、ならびに配列番号 1～配列番号 32 に記載の少なくとも 1 つの配列と少なくとも 70 % の配列同一性を共有する配列からなる群から選択されるアミノ酸配列を含んでなり、ここで、前記オリゴペプチドは、W n t リガンドの L R P 5 および L R P 6 の少なくとも 1 つへの結合をアンタゴナイズする、使用。

【請求項 2】

配列番号 1～配列番号 32 に記載の少なくとも 1 つの配列と少なくとも 70 % の配列同一性を共有する配列が配列番号 1～配列番号 32 に記載の少なくとも 1 つの配列と少なくとも 85 % の配列同一性を共有する、請求項 1 に記載のオリゴペプチドの使用。

【請求項 3】

前記オリゴペプチドが、配列番号 1、配列番号 2、配列番号 3、配列番号 4、配列番号 5、配列番号 6、配列番号 7、配列番号 8、配列番号 9、配列番号 10、配列番号 11、配列番号 12、配列番号 13、配列番号 14、配列番号 15、配列番号 16、配列番号 17、配列番号 18、配列番号 19、配列番号 20、配列番号 21、配列番号 22 および配列番号 23 からなる群から選択される配列を含んでなる、請求項 1 に記載のオリゴペプチ

ドの使用。

【請求項 4】

前記オリゴペプチドが、配列番号 1 5 および配列番号 2 1 からなる群から選択されるアミノ酸配列を含んでなる、請求項 1 に記載のオリゴペプチドの使用。

【請求項 5】

前記オリゴペプチドが、配列番号 1 4 のアミノ酸配列を含んでなる、請求項 1 に記載のオリゴペプチドの使用。

【請求項 6】

前記癌が、乳癌、多発性骨髄腫（MM）、前立腺癌および皮膚癌からなる群から選択される、請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載のオリゴペプチドの使用。

【請求項 7】

癌の治療のための医薬品の製造のためのポリペプチドまたはオリゴペプチドの使用であって、ここで、前記ポリペプチドまたは前記オリゴペプチドは、配列番号 2 4、配列番号 2 5、配列番号 2 6、配列番号 2 7、配列番号 2 8、配列番号 2 9、配列番号 3 0、配列番号 3 1、配列番号 3 2、配列番号 3 3、配列番号 3 4、配列番号 3 5、配列番号 3 6、配列番号 3 7 および配列番号 3 8 の全長 MesD ポリペプチド、ならびに配列番号 1 ～ 配列番号 3 8 に記載の少なくとも 1 つの配列と少なくとも 70 % の配列同一性を共有する配列からなる群から選択されるアミノ酸配列を含んでなり、ここで、前記ポリペプチドまたは前記オリゴペプチドは、Wnt リガンドの LRP 5 および / または LRP 6 への結合をアンタゴナイズする、使用。

【請求項 8】

配列番号 1 ～ 配列番号 3 8 に記載の少なくとも 1 つの配列と少なくとも 70 % の配列同一性を共有する配列が配列番号 1 ～ 配列番号 3 8 に記載の少なくとも 1 つの配列と少なくとも 85 % の配列同一性を共有する、請求項 7 に記載のポリペプチドまたはオリゴペプチドの使用。

【請求項 9】

前記ポリペプチドまたはオリゴペプチドが、配列番号 1 4 のアミノ酸配列を含んでなる、請求項 7 に記載のポリペプチドまたはオリゴペプチドの使用。

【請求項 10】

前記癌が、乳癌、多発性骨髄腫（MM）、前立腺癌および皮膚癌からなる群から選択される、請求項 7 ～ 9 のいずれか 1 項に記載のポリペプチドまたはオリゴペプチドの使用。